

新しき世界を
ひらく力あり



奥州市立 江刺南中学校

閉校記念誌 2021



奥州市立江刺南中学校

43年の歴史

1978年(昭和53年) 4月 江刺市立江刺南中学校創立

藤里、伊手両中学校を名目統合し、藤里、伊手校舎として発足

初代校長に菊池郁夫氏就任

1979年(昭和54年) 3月 江刺南中学校新校舎が現在地に完成

4月 新校舎に移転 実質統合成る

10月 江刺南中学校校舎落成式 校歌発表

1980年(昭和55年) 4月 第二代校長に佐藤思考氏着任

1984年(昭和59年) 4月 第三代校長に水田芳郎氏着任

1985年(昭和60年) 1月 岩手県学校環境衛生 最優秀校

1987年(昭和62年) 4月 第四代校長に中嶋慎夫氏着任

1988年(昭和63年) 11月 創立10周年記念式典

1989年(平成元年) 4月 第五代校長に佐藤克夫氏着任

7月 県中総体ソフトボールの部 男子 準優勝

1990年(平成2年) 1月 県選抜バスケットボールの部 女子 準優勝

1991年(平成3年) 1月 県選抜バスケットボールの部 女子 優勝

7月 県中総体バスケットボールの部 女子 優勝

1992年(平成4年) 1月 県選抜バスケットボールの部 女子 3位

4月 第六代校長に小澤盛彌氏着任

7月 県中総体バスケットボールの部 女子 優勝

11月 県新人バレーボールの部 男子 3位

1993年(平成5年) 1月 県選抜バスケットボールの部 女子 3位



1985年7月3日 記念植樹 ドイツとうひ 59本



1980年 創立当時の周囲の木々がなく見晴らしのいい新校舎



1988年 創立10周年当時の校舎風景



1983年 文化祭の様子 民話劇 沼御前物語 校外班 藤里一区

1994年(平成6年)
 2月 県選抜バレーボールの部 男子 3位
 5月 県春季バレーボールの部 男子 準優勝
 7月 県中総体バスケットボールの部 女子 優勝
 4月 第七代校長に平京子氏着任
 7月 県中総体バスケットボールの部 女子 3位
 8月 いわて文集まつり 障害児学級の部最優秀賞「南風」
 9月 県青少年伝統芸能発表会

1995年(平成7年)
 11月 県新人バスケットボールの部 女子 3位
 7月 県中総体バスケットボールの部 女子 3位
 10月 県緑化コンクール特選

1996年(平成8年)
 5月 全日本学校関係緑化コンクール
 国土緑化推進機構理事長賞受賞

1997年(平成9年)
 7月 県中総体バスケットボールの部 女子 優勝
 4月 第八代校長に齋藤敦子氏着任
 7月 県中総体バスケットボールの部 女子 準優勝

1998年(平成10年)
 11月 創立20周年記念式典
 県新人バスケットボールの部 女子 優勝
 12月 頭髪改定本実施
 2月 県選抜バスケットボールの部 女子 優勝
 7月 県中総体バスケットボールの部 女子 準優勝
 8月 東北中総体バスケットボールの部 女子 3位
 9月 IBC子ども音楽コンクール 優良賞

2000年(平成12年)
 11月 県新人バスケットボールの部 女子 3位
 7月 県中総体バスケットボールの部 女子 3位
 10月 県青少年民族芸能フェスティバル
 伊手金津流獅子躍 出演

11月 県新人バスケットボールの部 女子 準優勝



1997年 文化祭 21世紀に受け継ぐ獅子躍



1997年 体育祭 騎馬戦



1990年 文化祭 歓迎門



1992年 体育祭 応援パフォーマンス



1998年 校舎のペンキ塗り
おうちの人と共に



1998年 建設業体験



1993年 東北中学校選抜バスケットボール大会

2001年(平成13年)	2月	県選抜バスケットボールの部 女子 3位
2002年(平成14年)	1月	県バレーボール1年生大会 男子 3位
2003年(平成15年)	4月	第九代校長に山崎勝氏着任
	2月	江寿園へ車いす2台を寄贈(書き損じはがき回収収益金より)
2004年(平成16年)	5月	県春季バレーボールの部 男子 3位
	7月	県中総体ソフトボールの部 女子 準優勝
	7月	県中総体バレーボールの部 男子 3位
2005年(平成17年)	10月	県新人ソフトボールの部 女子 3位
	4月	第十代校長に村上政悟氏着任
2006年(平成18年)	8月	県中総体ソフトボールの部 女子 準優勝
	7月	東北中総体ソフトボールの部 女子 準優勝
	8月	全国中総体ソフトボールの部 女子 出場(ベスト16)
	2月	市町村合併により奥州市立江刺南中学校となる
2007年(平成19年)	7月	県中総体バスケットボールの部 女子 3位
2008年(平成20年)	4月	第十一代校長に皆川耕助氏着任
2009年(平成21年)	11月	創立30周年記念式典
2010年(平成22年)	4月	第十二代校長に平澤和志氏着任
2011年(平成23年)	11月	県中文祭にて伊手金津流獅子躍出演
2012年(平成24年)	3月	東日本大震災(14時46分)M9.0
2015年(平成27年)	1月	文部科学大臣表彰 キャリア教育優良校受賞
	4月	第十三代校長に武田成喜氏着任
2016年(平成28年)	2月	江寿園へ玄関用椅子寄贈(アルミ缶回収収益金より)
2017年(平成29年)	4月	第十四代校長に橋場中士氏着任
	2月	ふじの里へ車椅子寄贈(アルミ缶回収収益金より)
2018年(平成30年)	2月	ふじの里へ補助器具等寄贈(アルミ缶回収収益金より)



2008年 創立30周年式典



2003年 県中総体 バレーボール男子 3位



2009年 プールそうじ 爽やかな生徒の笑顔



2005年 全国中総体ソフトボール in 静岡



2019 (令和元) 年度 卒業生



2020 (令和2) 年度 卒業生



2022年(令和4年)

3月

ふじの里へ福祉用具寄贈(アルミ缶・スチール缶回収収益金より)

奥州市立江刺南中学校閉校

2021年(令和3年)

3月

江寿園へ「たちあつぷ」寄贈(アルミ缶・スチール缶回収収益金より)

2020年(令和2年)

3月

ふじの里へ車椅子寄贈(アルミ・スチール缶回収収益金より)

11月

県新人卓球の部 女子 団体戦出場(14年ぶり)

10月

創立40周年記念式典

2019年(令和元年)

8月

全軟連県野球新人大会(宮古市開催)出場

5月

元号が「令和」へ

2019年(平成31年)

2月

江寿園へ玄関用椅子寄贈(アルミ缶回収収益金より)

11月

県中文祭 優秀作品構成詩合唱「私たちの故郷」

4月

第十五代校長に大平優氏着任



2015年 車椅子寄贈



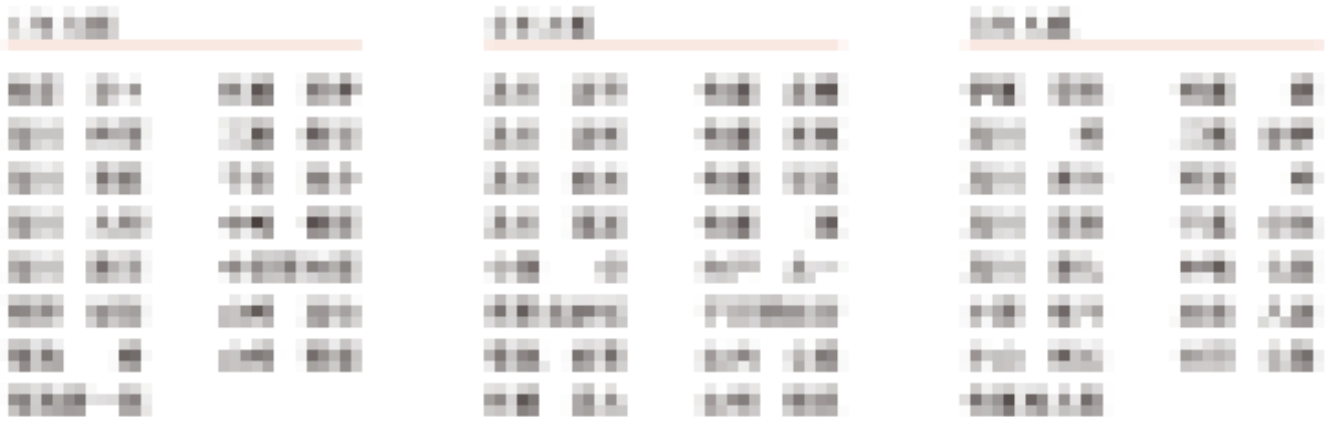
2010年 ハッピーサンタで地域貢献



2018年 体育祭 全校神楽発表



2010年 県中文祭 獅子躍





奥州市立江刺南中学校閉校事業実行委員会
実行委員長 佐藤 修孝

令和元年10月に南中創立40周年記念式典があり、その記念誌の先
生方からの特別寄稿の中に「和やかで温かな日常。それこそが南中
の不变で価値のある歴史ではないか」というくだりがありました。
澄んだ空気と美しい水に恵まれた自然、そして藤里、伊手の素晴
らしい風土の中で、常に子供達に軸足を置いて育む先生方、地域の皆様、改めて江刺南中学校に感
謝です。

閉校に合わせ、最後の学校公開を企画したところ、なんと250名を超える卒業生が来校したと
いう話を聞きました。

直後、東京パラリンピックの競技で、水泳女子の山田美幸さん（中三）がプールに入る前に「こ
こで泳がせていただきます」とプールに向かってお辞儀をした、というストーリーがありました。
生まれつき両腕がない14才の女の子の言葉でした。卒業生が、3年間の南中での学校生活に感謝す
る気持ちと等質と思います。

これまで関わった多くの皆様に感謝いたします。



奥州市立江刺南中学校長 千葉 賢一

今年度がスタートした時から、行事がある度に「南中最後」と言
葉にはしていたものの、いざ閉校の日が近づくと、惜別の情を一段
と強く感じます。

本校は、昭和53年の開校以来、これまで2170名の卒業生を輩
出してきました。

この間、部活動においては、県大会はもとより全国大会や東北大会にも出場するなど、輝かしい
歴史を紡いできました。学習面においては、地域での学習やボランティア活動など、一貫して地域
とのつながりを大切にし、また、様々な研究指定校としても、先進的な教育活動を展開してきました。
本校の生徒に見られる誠実で粘り強く努力する姿、礼儀正しい爽やかな姿などは、歴代の先輩方
が築き上げた校風、地域の皆様の厚いご支援の賜物であると実感しています。
これまで、本校の教育活動を温かく見守り、厚くご支援して下さいました地域の皆様に心から感謝申
し上げます。



江刺南中学校 校歌
「巨いなるもの」

菊池敬一 作詞
鷹野洋一 作曲



江刺南中学校 校歌

作詞 菊池 敬一
作曲 鷹野 洋一

一、
峰巒めぐる みちのくの
北の天雲 光満つ
ああ 巨いなるもの
紺碧に映える 高さ理想
若人 今
高陵銚子に 肩を組み
新しき世界を望む
理想あり
江刺南中学校

二、
源流遠き 伊手川の
久遠の流れ かぐわしく
ああ 巨いなるもの
緑に萌える 不滅の力
若人 今
高陵銚子に 腕をあげ
新しき世界をひらく
力あり
江刺南中学校

